

2016年 9月16日

## MSDS (製品安全データシート)



社名 カネテック株式会社  
住所 長野県上田市上田原 1111 番地  
部署名 品質保証部  
責任者 上原 輝生  
TEL 0268-24-0043  
FAX 0268-24-1774  
e-mail kensa@kanetec.co.jp

下記納入対象製品に使用されている化学物質のMSDSは、添付のとおりです。

### 1. 納入対象製品

製品名 : スパイラルマグネットコンベア  
マグハンド(耐熱仕様)  
フロータ(標準形)  
角格子形マグネット  
マグタップ(MTP-6A, 13A)

### 2. 製品に使用されている化学物質

磁石 : フェライト磁石 (SSR-420)

以上

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名：SSRフェライト磁石

会社名：日立金属株式会社 NEOMAXカンパニー

住所：〒618-0013 大阪府三島郡島本町江川2-15-17

担当部署：磁材部 製造支援室

担当者：卯月 準 二

TEL：(075)961-3615 FAX：(075)962-4038

E-mail：Junji\_Uzuki@hitachi-metals.co.jp

作成日：2007年6月20日

Rev.：6

整理番号：MSDS-F-001-6

### 2. 組成, 成分情報

単一製品・混合物の区分：単一製品

化学名(又は一般名)：ストロンチウムフェライト

成分及び含有量：	SrO	6～12mass%
	Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	残部

化学式または構造式：SrO・xFe<sub>2</sub>O<sub>3</sub> (x=5～9)

危険有害成分：一部の製品で3価クロム化合物(Cr<sub>2</sub>O<sub>3</sub>)又はコバルト化合物(CoO)\*を含有。詳細は適用法令欄を参照下さい。

\*PRTTR法第1種指定化学物質

官報公示整理番号(化審法, 安衛法)：—————

CAS No.：—————

### 3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性：該当なし

物理的および化学的危険性：知見なし

人の健康への有害な影響：知見なし

環境への影響：該当なし

分類の名称：該当なし

### 4. 応急措置

吸入した場合：固体であり該当しない。ただし加工等により微粉等を多量に吸入した場合はうがいをし、刺激が残る場合は医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：固体であり該当しない。粉末が付着した場合は水で洗い流した後、石鹸でよく洗う。もし、皮膚に異常を感じた場合は医師の手当を受ける。

目に入った場合：固体であり該当しない。ただし粉末や破片等が入った場合は清浄な水で十分洗浄した後、眼科医の手当を受ける。

飲み込んだ場合：吐かせた後、医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤：特に指定なし

消火方法：不燃物であり該当しない。

### 6. 漏出時の措置

除去方法：固体のため特別の措置は不要。こぼれた場合は容器に回収する。ただし加工等により発生した微粉末は吸入しないよう十分な換気を行い、保護具の着用の上除去して下さい。

人体に対する注意事項：着磁後は強力な磁力線が発生しますので、ペースメーカーを使用している人には近づけないよう特に注意して下さい。

環境に対する注意事項：密閉容器に回収し、産業廃棄物として処理する。  
(廃棄方法) 粉末及び汚泥は後述の廃棄上の注意に従い、廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い：・フェライト磁石は焼結品です。落下や衝撃に弱く、割れ・欠けが発生する恐れがあります。また欠けた破片により怪我をする恐れがありますので取扱いにはご注意下さい。
- ・長時間繰り返し皮膚と接触する場合は保護具を着用してください。
- ・着磁された磁石は、磁石同士または鉄片などの磁性体と強い吸引力を生ずるため、指や体の一部を挟まれないよう注意してください。
- ・フロッピーディスク、磁気カード等の磁気記録媒体に磁石を近づけると記録が破壊することがありますので磁石を近づけないでください。また電子機器やペースメーカーに磁石を近づけると機器の正常な動作を損なう恐れがありますので、特にご注意ください。
- 保管：・着磁されている磁石には、着磁されていることを木箱などの非磁性材料の容器に明示して保管して下さい。
- その他：・切断または分割等の加工をされる場合は、切削粉を吸入しないよう密閉された装置または局所排気装置を設置し、防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
8. 暴露防止及び保護措置
- 設備対策：———
- 許容濃度：日本産業衛生学会許容濃度の勧告(1992年度版) 第3種粉塵に該当  
吸入性粉塵：2mg/m<sup>3</sup>, 総粉塵：8mg/m<sup>3</sup>
- 保護具：呼吸器の保護具：——— (粉塵が発生する場合は防塵マスク)  
手の保護具：ゴムまたはビニール手袋  
目の保護具：——— (加工の際は保護めがねを着用)  
皮膚及び身体の保護具：——— (皮膚に直接触れないよう作業衣等)
9. 物理的及び化学的性質
- 物理的状态： 固体                      形状：ブロック状  
色： 黒色                                  臭い：———  
沸点：———                              融点： 約1673K (1400°C)  
分解温度： ———                      蒸気圧：———  
可燃性： 不燃性                          引火性：なし  
爆発特性：なし  
密度： 5.0 (×10<sup>3</sup> kg/m<sup>3</sup>)  
溶解性： 水に対する溶解性： 不溶  
その他の溶解性： フッ硝酸に可溶
10. 安定性及び反応性
- 安定性：大気中では安定。  
反応性：特になし。  
危険有害な分解生成物：通常の使用では危険有害物は生成しない。
11. 有害性情報
- 急性毒性： 知見なし  
局所効果： 知見なし  
刺激性： 粘膜、眼球に付着すると炎症を起こすことがあります。  
感作性： 長時間の皮膚との接触は皮膚が赤くなったり荒れたりする場合があります。  
慢性毒性： 知見なし  
発がん性： 知見なし  
催奇形性： 知見なし  
生殖毒性： 知見なし  
代謝： 知見なし
12. 環境影響情報
- 移動性： 知見なし  
残留性/分解性： 知見なし

12. 環境影響情報 (続き) 生体蓄積性: 知見なし  
生態毒性: 知見なし  
その他(環境基準等): 該当なし
13. 廃棄上の注意 廃棄方法: 密閉容器に入れて下記の法令に従い産業廃棄物として廃却して下さい。  
遵守すべき法令: 廃棄物処理法及び清掃に関する法律(廃掃法)及びその施行令(第2条(産業廃棄物)7項「ガラス・陶磁器くず」に該当)
14. 輸送上の注意 輸送上の安全対策及び条件:  
・着磁品を航空輸送する場合は、IATA(国際航空運送協会)危険物規則に従い、取扱ってください。  
国連分類: クラス———, 国連番号: ———

15. 適用法令 廃棄物処理法及び清掃に関する法律(廃掃法) 産業廃棄物  
一部の製品において  
化学物質管理促進法(PRTR法) 第1種指定化学物質 含有

材質名(SSR- )	対象物質	政令番号	含有量(mass%)
360IH, 380MH, 330IH	Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> (クロム及び3価クロム化合物)	68	2 (Crとして)
380H, 400H, 420H, 440EH	〃	68	1 (Crとして)
440IH, 440EH, 450BH, 460H, 460IH, 460MH, 480MH, 480R, D40, D42G	CoO (コバルト及びその化合物)	100	1 (Coとして)

16. その他の情報 引用文献:  
・(社)日本電子材料工業会マグネット部会編: 「永久磁石使用上の注意事項/ガイドライン(EMAJ-R005)」(1995).

記載内容の取り扱い:

危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料、データに基づき作成しておりますが、全ての資料や文献を調査したわけではないために情報漏れがあるかもしれません。また新しい知見や発表により内容に変更が生じます。重要な用途にご利用される場合は出典等をよく検討されるか、試験によって確かめられることをお勧めいたします。なお含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。